



横浜市立万騎が原中学校 学校だより

桐の花

令和元年

9月18日

校長 中村 雅一

横浜市旭区万騎が原 31 TEL 045-391-5514 FAX 045-391-5537

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/makigahara/index.cfm>

『合唱の季節が来ると思う』

校長 中村 雅一

先週の8日に関東地方を直撃した台風15号。その被害は甚大で、深刻なのは千葉県を中心とした大規模停電です。その停電のため、給水ポンプ所が停止し断水、携帯電話も電波障害、充電できずで、ライフラインへの影響が広がり深刻な事態になっています。万騎が原中学校では昨年は正門前の桜の大木が倒壊する被害がありましたが、今回の台風では、雨漏りや防球フェンスの破損以外は幸い、大きな被害はありませんでした。

千葉県の被災された皆さま、復旧にあたられている皆様におかれましては、皆さまの健康と安全、そして一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。生徒の皆さんも、ぜひ、自分たちにできることを考え行動に移してください。普段は当たり前にあるはずの電気や水、ガスが今や人間の生命線であること、しかしそれらの際限ない使用がきれいな空気、川や海、森林などの自然破壊に繋がっているという現実をどう考えたらいいのでしょうか。

さて、いよいよ「桐花祭」、合唱の季節がやってきました。校舎のあちらこちらから、そして校長室にいてもほぼ毎時間のように、上の音楽室から美しい歌声が聞こえてくる季節です。コンクール本番までのこの時期は、楽しみに思う気持ちと同時に、「大丈夫かなあ」と、ちょっと気がかりな気持ちも混在します。

というのは、体育祭は半分以上が個人の能力で決まります。合唱も声質、声量、音感の個人差はありますが、運動に比べればその差は小さく、練習、努力で埋めることができます。「合唱は努力が報われる活動だ」ということです。ただそこに、ちょっとした落とし穴があります。それは……

①例えば、「最優秀賞をとる」というクラスの「目標」がいつの間にか、「目的」になってしまい、他クラスとの比較に気を取られ、あせったり、いらだったり、あきらめの気持ちになりかねません。そこから、「誰々がいけない」、いや「誰々だ」などと他罰的にならなければいいなあ、と。

合唱の目的は、一生懸命練習に取り組んでいく中で、協力し心を一つにして、クラス全体が、生徒一人一人が、成長していくことにあります。練習段階では、人間関係の様々なトラブルが起きても、「何のために」を忘れずに、問題を解決できる力をつけてほしいと思っています。合唱の練習でクラスの友だちがクラスから遠ざかってしまうのではなく、普段クラスから遠ざかっている友だちも参加できるような配慮ができると素晴らしいです。他クラスとの競い合いを通して、クラスの補い合い、励まし合い、いたわりあいの心を学んでください。

②指揮者やパートリーダー、伴奏者がプレッシャーに押しつぶされなければいいなあ、と。

クラスの誰よりも早くから練習に取り組み、クラスの練習が始まれば、クラスをリードしていく、そのやりがいと同時に、責任感から、うまく行かないときは誰よりも苦しい立場にあります。また、本番当日は「自分が失敗したら、みんなの頑張りを台無しにしてしまうのではないか、絶対に失敗できない」、という孤独な戦いがあります。そんなとき、クラスの多くの人たち、歌い手ができることは何でしょうか。考えて行動してくださいね。リーダーシップも大事ですが、フォローアップが加わってこそ、クラスが一体化するのだと思います。

終わりに、私たちは集団生活において、多くのストレスをかかえています。特に人間関係のストレスは老若男女、変わらない悩みです。その人間関係の問題は、相手が自分の思う通りにならないところにあります。自分の思いや願いを相手にわかってもらう（わからせる）ことだけが主眼になってしまうと、その相手との関係にストレスを感じ、時に攻撃的になってしまうこともあります。「わたしはこれだけやっているのに、あなたときたら……」「ぼくはこんな思いをしているのに、君はどうして……」など。しまいには、「私がこんな思いをしているのは、あなたのせいだ」、「君が悪い、君さえいなければ」。もうこうなると「他罰」から「排除」ですね。

人間関係は「まず相手ありき」という視点を持って、相手はどう思うのか。自分が相手の立場だったらどうするのか、等々。そうした相手の視点、存在を前提にしながら、自分のあり方や自分の出し方をバランスよく出していくことが大切です。コミュニケーションの基本は「バランス」と言えそうです。

保護者、地域の皆さま、お子様、生徒のことで何かありましたら、今後も遠慮なくご相談ください。

万騎が原中 夏の活躍

今年の夏も、昨年に引き続き、さまざまな部活動での活躍が見られました。気温の暑さもさることながら、練習に打ち込む生徒の熱意に、名実ともに「熱い夏」が展開されました。

全国大会出場

水泳部

第59回全国中学校水泳競技大会【京都府京都市】

(3年) <男子 400m 自由形>

(3年) <女子 100m バタフライ> <女子 200m バタフライ>

関東大会出場

卓球部

第47回関東中学校卓球大会【茨城県日立市】

男子団体<県大会準優勝>

女子団体<県大会第3位>

男子個人

県大会出場

吹奏楽部

<横浜吹奏楽コンクール中学校Aの部 金賞> ➡ 県大会出場

合唱部

<NHK全国学校音楽コンクール県大会予選 優秀賞> ➡ 県本選出場

ボランティア部

<旭区社会を明るくする運動「作文コンテスト」 入賞> ➡ 県推進委員会出品

ソフトボール部

<市大会優勝> ➡ 県大会出場<3位>

柔道部

県大会(個人) 出場

90kg 超級

<市大会ベスト8>

73kg 級

55kg 級

サッカー部

<市大会ベスト8> ➡ 県大会出場

女子ソフトテニス部

団体 県大会出場

陸上競技部

男子低学年4×100mリレー <市大会3位> ➡ 県大会出場

男子共通 200m 県大会出場

水泳部

私は全中予選大会では「必ず全中タイムを切る」という思いがあり、いつもなら弱気になっていたところをこの大会は自分のやるべきことを見失わずに、予選から積極的なレースをしました。結果、2種目とも全中タイムを突破することができましたが、何よりも嬉しかったのは、修学旅行で行った京都にもう一度行ったことです。全中予選に来てくださった齋藤先生、京都まで駆けつけてくださった清水先生、引率をしてくださった下村先生、全中を決めた際に声をかけてくださった先生方、ありがとうございました！

9月・10月の予定をお知らせします

※予定ですので、変更になる場合もあります。

| 9 月 | | | 10 月 | | |
|---|---|----------|---|---|-------------|
| 1 | 日 | | 1 | 火 | |
| 2 | 月 | | 2 | 水 | |
| 3 | 火 | | 3 | 木 | |
| 4 | 水 | 前期期末テスト | 4 | 金 | 英語検定【3年】 |
| 5 | 木 | 前期期末テスト | 5 | 土 | |
| 6 | 金 | 前期期末テスト | 6 | 日 | |
| 7 | 土 | | 7 | 月 | |
| 8 | 日 | | 8 | 火 | |
| 9 | 月 | | 9 | 水 | |
| 10 | 火 | | 10 | 木 | 3年生保護者進路説明会 |
| 11 | 水 | 学校保健委員会 | 11 | 金 | 前期終業式 |
| 12 | 木 | | 12 | 土 | |
| 13 | 金 | | 13 | 日 | |
| 14 | 土 | 授業参観 懇談会 | 14 | 月 | 体育の日 |
| 15 | 日 | | 15 | 火 | 後期始業 |
| 16 | 月 | 敬老の日 | 16 | 水 | |
| 17 | 火 | 14日の振替休業 | 17 | 木 | 桐花祭 |
| 18 | 水 | | 18 | 金 | 桐花祭 |
| 19 | 木 | | 19 | 土 | |
| 20 | 金 | 教育実習開始 | 20 | 日 | |
| 21 | 土 | | 21 | 月 | |
| 22 | 日 | | 22 | 火 | 即位礼正殿の儀 |
| 23 | 月 | 秋分の日 | 23 | 水 | |
| 24 | 火 | | 24 | 木 | |
| 25 | 水 | | 25 | 金 | |
| 26 | 木 | | 26 | 土 | |
| 27 | 金 | | 27 | 日 | |
| 28 | 土 | | 28 | 月 | |
| 29 | 日 | | 29 | 火 | |
| 30 | 月 | | 30 | 水 | 2年生保護者進路説明会 |
| | | | 31 | 木 | |
| 《11月の主な予定》 7日(木) 横浜市学力・学習状況調査【3年】 15日(金) 3年 後期中間テスト <音楽・技家・保体> | | | 18日(月) 1～3年 後期中間テスト <美術・英語・理科> 19日(火) 1～3年 後期中間テスト <国語・社会・数学> 28日(木) 性教育講演会 1・2校時 1年 3・4校時 2年 | | |

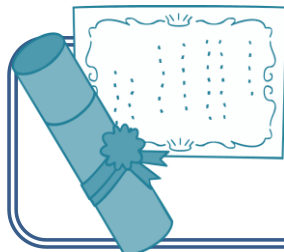
10月17日(木)

合唱コンクール

1・2校時＝2年

3・4校時＝1年

5・6校時＝3年



第59回卒業証書授与式は

令和2年3月11日(水)におこないます。

詳細については、後日、お知らせいたします。